

グッと気温が下がってきました。山もそろそろころもがえのようです。
季節の移り変わりが感じられる、こんな時こそアウトドアで楽しんでみませんか？
今年のイベント企画もいよいよ大詰めです！

イベント案内

秋のハイキング

～色づく山の眺望を目指して！～

日 時：11月13日（土） 午前8時30分集合
目 的 地：兵庫県播州・雪彦山（915m）
集合場所：JR千里丘駅 [JR京都線・大阪駅より普通で約15分]
（改札を出て左前方の階段を下りた所。喫茶店 CITY の前。）
持 ち 物：弁当・水筒・雨具・手袋
参 加 費：¥4,000-
申 込 み：参加希望者は10月31日までにご連絡ください。
そ の 他：岩場の多い所です。トレッキングシューズ・登山靴で！歩行時間は約4時間半。帰りは温泉に立ち寄りましょう。雨天中止。

'99忘年会

～いよいよ今年を締めくくる最後のイベント？～

日 時：12月18日（土） 午後6時頃より
場 所：大阪市内予定
参 加 費：¥6,000-
申 込 み：参加希望者は11月20日までにご連絡ください。
そ の 他：開催場所はまだ決まっておられません。いい店をご存知の方、また情報がありましたらご意見ください。屋外での開催も一案ですが…

秋山登山第2弾！

～秋色に輝く山を、前夜発の日帰りで目指します！～

日 時：10月30日（土） 29日（金）午後11時集合
目 的 地：奈良県・大普賢岳／大峰山系（1779m・標高差1080m）経験者向き
集合場所：JR千里丘駅 [JR京都線・大阪駅より普通で約15分]
（改札を出て左前方の階段を下りた所。喫茶店 CITY の前。）
持 ち 物：雨具・防寒具・手袋・水筒
参 加 費：¥7,000-
コ ー ス：和佐又ヒュッテ～和佐又山～小普賢岳～大普賢岳～七曜岳～無双洞～和佐又ヒュッテ／歩行時間は約8時間
申 込 み：参加希望者は10月23日までにご連絡ください。

その他：和佐又ヒュッテには深夜着予定。仮眠用のシュラフもお持ちください。寒さ対策またしっかりした装備・登山靴でお願いします。下山後は温泉に立ち寄ります。雨天中止。

山オトコ・山オンナが集まれば、11月～12月にかけても山行を企画いたします。近場のハイキングからテント泊の登山まで！山に興味を持ったみなさんのご意見をお待ちしております。

いよいよ迎えます2000年！そして冬の企画は？！
1月には樹氷ハイキングを考えております。また、雪中キャンプや温泉、カニすきツアーといった冬ならではの企画を盛り込んでいきましょう。みなさんのご意見・情報お待ちしております。

~~~~~

## イベント報告

(NO. 38)

### 離島・家島ツアー

兵庫県・家島諸島／家島本島 8月28日(土)

PAOの活動では久々にいい天気にも恵まれた、家島ツアー。総勢32名の大ツアーとなりました。

千里丘を貸切バスで出発。姫路港よりこちらもチャーターした渡船で家島本島を目指します。風を切り、水を蹴って突っ走る船のデッキにいれば、なんとも気持ちがいい！海の男の気分にもなる？約30分で家島へ到着。

暑い日差しの中、早速昼食の準備にとりかかります。今日のメニューはそうめん。ゆでるだけですが、30人前ともなると結構な量です。

ビールで乾杯。昼食の後は、お待ちかねのシーカヤックです。

ほとんどの方が、初心者。みんなで講習を受けて、いざ出航！！さて、その結果は…？

多少、濡れた方もおられましたが、けがもなく、また行方不明になるような事もなく無事終了。少々時間が短かったのが残念ですが、最後にスイカを食べて撤収です。

風が強くなってきたのか、帰りの船では存分に水飛沫を受けてしまいました。

再びバスに乗り込み、途中神戸フルーツフラワーパークの大沢温泉へと立ち寄り、汗を流し、疲れを癒しての千里丘帰着となりました。

みなさまおつかれさまでした。

【栗原隆一 記】

## 初秋のハイキング

京都府・愛宕山／924m 9月26日(日)

9月15日に予定していた初秋のハイキングですが、またしても天候不良のため26日に延期となりました。26日は天気もよく、総勢15名のツアーとなりました。

さて、京都の山の中でも厳しいと言われている愛宕山。清滝の登山口についた時には消防車が何台も詰め掛け、何事か?と思いましたが、気を引き締めて出発!(この時の騒動は登山者が滝に落ちたとのこと。怪我だけで済んだようです。)

いきなりの急坂から始まる。

休憩を何度か入れながらも、みんな黙々と歩きつづける。相変わらず階段状の登山道が続く。みんな汗でびしょり。

登山道が開けたところまで来ると、頂上まではもうあとひとふんばり。昼も過ぎているが、昼食は上で!

ようやくたどりついた、と思ったら山頂にある愛宕神社まではもうしばらく急な階段が続く。登山口より約2時間で到着。

ここ愛宕神社は防火・鎮火の神を祭ってあるところです。

昼食を終えると、あとは下りだけ。こころなしか、みんなの足取りも軽いようです。展望が開けたところからは、京都の街が一望です。「ここからの夜景はきれいやろなあ!」と言う意見もありましたが、「こんなところ、夜来るの怖いでえ!」う～ん、このご意見には納得。確かに夜景はきれいに見えそうでしたが、夜にここまで来るのはちょっと…

しかし、ここでは毎年7月31日の夜半から登る「千日参り」が有名で、多くの人が訪れるようです。

なんとか全員無事に下山。帰りは「千里の湯」に立ち寄り解散となりました。おつかれさまでした。

そのあとの2次会にも多くの方が参加となりました。2次会も楽しいのですが、これからは、できるだけみんなと話せる昼食時間でも、もう少しゆっくりととっていきたいと思っています。

【栗原隆一 記】

~~~~~

T e n t S i t e

《NO. 38 離島ツアーでの感想文を紹介します。》

[10-077 みどりちゃん]

久しぶりのシーカヤックという事で少し緊張ぎみで前日もあまり眠れず…?!今回は私のパートナーである足立さんは仕事の為欠席。今度こそ克服してやるとハリキってたのに残念。

ゴージャスなバスに乗り、あっという間に姫路港に着き、ポンポン船に乗り波風が心地よく独りタイタニックを楽しんだ。

目的地の家島へ到着。不安いっぱいシーカヤックは、1人乗り、少し青ざめたが最後の方に2人乗りをだしてくれた。心の奥で「本当良かった！」と叫んだのであった。千穂ちゃんは私と乗るのは嫌そうであったが一緒に乗ってもらい、波が強く下半身はビショビショになったけど上手くいった。一回チャレンジしたら、終了という事でもう少ししたかったなと心残り。少しくつろいだ後、再びポンポン船で姫路港へ。帰りは波が強かったせいか、外にいた会長と副会長は、日頃の行いが良いせいかビショビショになり、水も滴るいい男になってました。(笑) そうこうしている間にバスに乗り温泉に、といっても女性群は多かったので銭湯って感じでしたが、汗を流してすっきり。バスに乗り千里丘到着、とあっという間の青春の一頁でした。一番残念な事は、皆とお話できなかった事が心残りです。

[11 - 112 みどりっぺ]

家島諸島。。聞いた事もない島。。「どんなとこかなあ〜」って期待していました。

姫路港から貸切の渡し船「すいせい号」に乗り込み、一路家島へ。

最初は船内にいたけれど、けっこう揺れてて気分が悪くなりそうになり外にでてみると、風がなんとも心地よい。ちょっと北島サブちゃんに似た、いかにも海の男らしい船長が快調にとぼしてくれてるようだ。

天気はいいし、水飛沫をあげてすすむ船。。石原裕次郎や松形弘樹が海を好むのもわかるなあ〜ってしみじみ思いました。

家島に到着。今回の活動予定に「そうめんを作ってみましょう！」とあったので、そうめんの麺作りをするものと思ってました。ハハハ！（私以外にも若干1名同じように思ってた人もいたようです。。）

いつものことながら、外でする食事はうまい！当然ビールもうまい！ハイキングや登山の時は、食後に待ってる難関を気にして缶ビール1本だけだけど、今回はワインも飲んで、いい気分でした。

さて、食事もあり、お待ちかねのカヌーに初挑戦！！

みんなでカヌーを岸まで運んだけど、けっこう重たいのにびっくり。ライフジャケットを付け、次は海洋センターの人にパドルの使い方や乗り降りの方法を教えてもらいました。いざ出陣！パドル操作は大丈夫！のつもり。

しかし、風が強くて自分の思ってる方向とは違う方に流されてしまい、困ってるところに海洋センターの人が助けに来てくれました。「こっちは危ないから来ないように」と注意されたりして。。

みんながいる所になんとか戻り、調子よく漕いでたのに、気がつくともたまた危険ゾーンに向かう私のカヌー。振りかえると、私をマークしてたのか海洋センターの人が。。「こっちはダメって言ったでしょ！」って顔に書いてました。すみませーん！！

楽しい時間はあっという間にすぎました。

カヌーで筋肉痛になったのは、私だけでしょうか。。

私は体がカタイので、カヌーの中で足を伸ばして座るのも疲れるし、バランスを取る為に、足をカヌーに添わすように言われたので、転覆しそうになった時は、踏ん張ったりして。。

しかし、長良川カヌーキャンプの良い練習になりました。

今度は、もっとうまくやれると思います。な〜んて。

もっと時間があつたら、島を探検したかったです。
下見チームのように、軽トラで探検したらおもしろそう。
島での滞在時間が短かったのが残念。
また、どこかの離島に行きたいですね。
「1週間」に載ってた、岡山県梶子島の無人島貸切キャンプも楽しそう。
釣りもしたいし。地引網もしたい！
釣った魚を食べたい！！

では、またまた楽しい企画を楽しみにしています。

=====

《NO. 38 離島ツアーでのアンケートの回答の一部を紹介します。

①今回のイベントについて、②サークルの雰囲気について》

[11 - 098 吉田晴美]

- ①シーカヤックは時間も短く、ものたりない、やりたりない、せっかく来たのにもったいない。せめて島めぐりぐらいしたかった。温泉のマッサージが気持ちよかった。船帰りの船もよかった。

[11 - 106 たーちゃん]

- ①赤穂から見た事のある家島に行けるなんて、なんだかうれしかったです。カヌーも転覆せず、無事終えてホッとしてました。そんな気持ちとは少しうらはらに、もっと遠くまで行きたかった気がします。
- ②今回はバスの移動のせいか、あまり、みんなと話せなかったのが残念です。八ヶ岳のときは、車での移動かつテント泊りだったので、いっぱい話せ、皆とも仲良くなって顔や名前を少し覚えられたのですが、今回は覚えられませんでした。

[11 - 114 よっちゃん]

- ①シーカヤックが出来たのが、すごく感激でした！！家島までの船（！？）もすごく気持ちよかったです。バスも運転気にせず乗れるからいいですね。
- ②アットホームな感じがしました。

[11 - 145 ねもちゃん]

- ①シーカヤックは2回目で、とつてもたのしかったです。ソーメンづくりは、ソーメンを粉からうつのかと思っていたので、ゆがくだけときいて、笑ってしまいました。（自分で自分を）
- ②人数が多くてなかなかみんなとしゃべれなかったのは残念。また参加して、ぼちぼち友達をつくりたいです。

[11 - 146 えりちゃん]

- ①すごく快適なツアーでした。カヌーが転覆しなかったのは良かったけど難しかった。でも、おもしろかった。船にものれて（風がとても心地よかった）感激でした！
- ②アットホームな感じ。

《NO. 39 初秋のハイキングでのアンケートの回答の一部を紹介します。

①今回のイベントについて、②サークルの雰囲気について》

[10 - 077 トーマス]

- ①今回は、ハイキング出発地点でレスキュー隊等のサイレンが次々と鳴り響いて、ハイキングといえどもなめたらあかんなと思ひ、出発となり30分もしたら皆の話し声も聞こえなくなり、ハアハアと強い息切れしか聞こえなくなり、本当なめたらあかんわと強く思った。頂上へやっと着いた。空気とお茶とご飯はいつも以上においしかった。自分の体力のなさに思ひ知らされました。
- ②とっても和やかな雰囲気でした。

[11 - 091 かなえちゃん]

- ①前回の藤原岳は超ハードでしたが今回のあたご山は登りの階段はすごいきつかったけれど、ゆるやかな道は広く、しゃべりながら歩けたし、下りもあまりしんどくなかった。頂上が神社って言うのが、ちょっとびっくりした。
- ②2回目参加で知っている顔もあり楽しかった。

[11 - 106 たーちゃん]

- ①山の頂上に神社があるなんて、不思議な感じでよかったです。さあ、登ろうというときに、救急車やパトカーや消防車がつめかけて、「えーっ、どうなってるのーっ、こわいよーっ」っていう雰囲気が、みんなの中に流れて、まるで火ようサスペンス“京都殺人事件”みたいやなと言いつつ、登山で、こわいと思ったのは初めてで、ビックリでした。でも、みんな無事、下山できてほっとしました。これからも、登山は危険なものだという認識を忘れずに、安全で楽しくやってゆきたいものです。

[11 - 148 猪飼純子]

- ①急な階段ばかりで最初はとてもしんどくてもう帰りたいと途中で何度も思いましたが終わった後は、とても充実感があり参加して本当に良かったと思ひました。これからもできる限り参加したいと思ひます。
- ②参加が初めてだったのでとても緊張しましたが、みなさんととても気さくで楽しかったです。

~~~~~感想文、またアンケートにご回答いただきましたみなさま、ありがとうございました。

**PAOホームページ公開中！！**

アドレスは、<http://odcpao.com>

PAO通信・PAOの活動に関するご意見、ご希望また企画や情報、体験談などお寄せください。お待ちしております。

**アウトドアサークルPAO 栗原隆一**

**Eメールでも受付中！アドレスは：[info@odcpao.com](mailto:info@odcpao.com)**

99.10.18